



「まちに開かれた芸術文化拠点」を目指す京橋彩区が開催する芸術文化講座。第6回は「アートと脳科学」のテーマで、アート・アンド・ロジック株式会社代表取締役の増村岳史さんと東京大学大学院特任講師の上田一貴さんのお二人をお招きしてお話を伺います。

< 第6回 >

## アートと脳科学 (第1回)

ー アート活動によって脳がどのように活性化されるのかー

VUCA時代の現在において、イノベーションの創出がいたるところで議論され、さまざまな取り組みが行われています。この原動力として想像力や創造性が大きなトリガーになっていることは疑いのないことでしょう。アート活動と創造性は切っても切れない関係にあります。今回は脳科学の見地から語っていきます。

**日 時：**2020年5月13日(水) 18:30～20:00※  
**会 場：**ミュージアムタワー京橋16階 Café16 (東京都中央区京橋1-7-2)  
**定 員：**60名(申込み順)  
**参加料：**無料

▶ お申し込みフォーム



※今後の状況により、延期・中止をさせて頂く場合もございますので、あらかじめご承知置きください。

**申込方法：**右上のリンクボタン(またはQRコード)よりお申し込みください。  
Peatix (<https://peatix.com/event/1453638>)からのお申し込みも可能です。

< 講 師 >



### 増村 岳史 氏 (アート・アンド・ロジック株式会社 代表取締役)

1966年生まれ。大学卒業後、株式会社リクルート入社。マーケティング、営業を経て映画、音楽の制作および出版事業を経験。リクルート退社後、音楽配信事業に携わり、そのうちテレビ局や出版社とのコンテンツ事業の共同開発に従事する。2015年にアートと人々との間の垣根を越えるべく、誰もが驚異的に短期間で絵が描けるART&LOGICを立ち上げ、現在に至る。著作に「ビジネスの限界はアートで超える」(ディスカバー21)。



### 上田 一貴 氏 (東京大学大学院 工学系研究科 機械工学専攻 特任講師)

1973年生まれ。人間の感性や創造性などをテーマに、専門である認知神経科学、工学、医学の融合領域の新たな理論、方法論を構築している。近年では、脳を計測する技術(脳波、fMRI)で得られた知見を活用して、製品・サービスのデザインイノベーション分野でさまざまな企業のアドバイザーを担う。

### 今後の予定

開催を延期しました第5回(3月18日予定、講師：廣村正彰氏)は、新たな開催日が決まり次第、京橋彩区のWebページならびにPeatixでお知らせします。